

# 2・14 JMITU 中央行動

## 第270回金属反台共同行動

次の行動への行き方

NTTコムウェア前(JMITU通信産業本部)

無期雇用逃れ

10:00~10:30 JR品川駅港南口徒歩5分

品川10:47(京急本線快特・印旛日本医大行)  
東銀座11:00(日比谷線・北千住行)  
茅場町駅着11:05  
徒歩5分

三和機材東京本社前(JMITU三和機材支部)

組合委員長雇い止め

11:20~11:50 日比谷線八丁堀駅出口A4又はA5

徒歩移動 20分

日本アイピーエム本社(JMITU日本アイピーエム支部)

パワハラ賃下げ・降格

12:20~12:50 地下鉄半蔵門線水天宮駅2番出口

水天宮前13:39(半蔵門線急行・中央林間行)  
大手町13:47(丸ノ内線・新宿行)  
霞ヶ関着13:53

JMITU中央行動

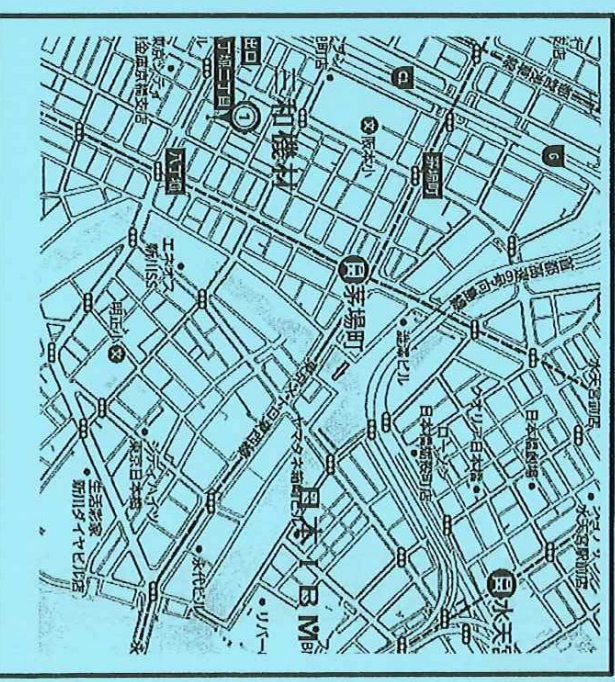
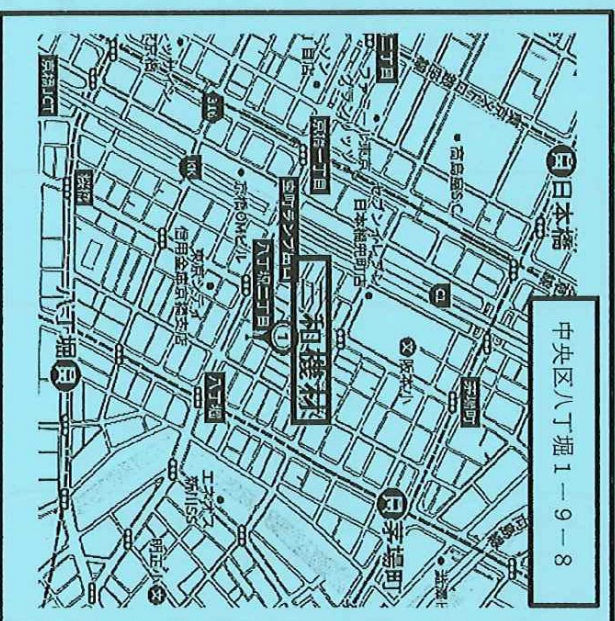
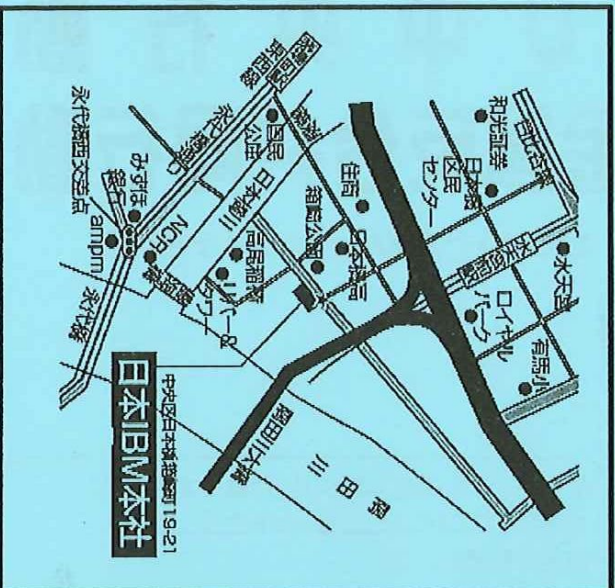
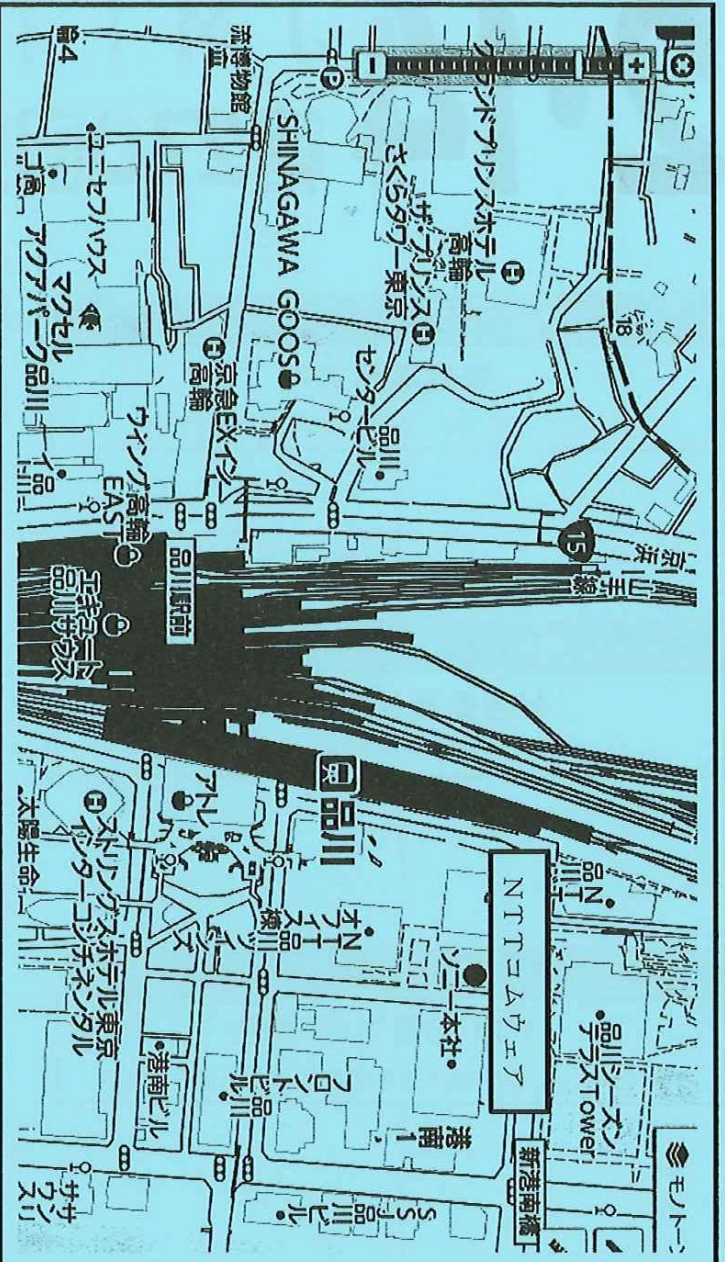
14:00~16:30 (詳細は別途指示)

主 JMITU(日本金属製造情報通信労働組合)  
催 金属機械反台闘争委員会

# 第270回

## 金属反合共同行動

- ・すべての争議の早期全面解決を！
- ・なくそうラック企業、許すな
- ・労働法制大改悪！
- ・安心して働けるルールの確立を！
- ・憲法改悪反対！



2020年1月

各労組・団体御中

金属機械反合闘争委員会  
委員長 生熊 茂実

金属機械反合闘争委員会  
2020年金属反合共同行動へのご支援のお願い

みなさま、あけましておめでとうございます。

貴労組・団体におかれましては、わたしたちのたたかいに大きなご支援とご協力をいただき心より感謝申し上げます。みなさまの大きなご支援のもと、2019年度では、リーマンショックでの大量の派遣切りとたたかってきた日産自動車関連の争議が勝利解決できました。

日本IBM支部の仲間は、“パワハラ賃下げ”とのたたかいとして第三次賃金減額訴訟をたたかい、さらに“パワハラ降格”訴訟のたたかいも起こしました。

NTTコムウェアのたたかいは、会社が労働契約法の「無期転換権行使」まであと1年だった嘱託社員に対し、雇止めと1年限りの正社員化を強行した上で翌年定年扱いにし、賃金半減の契約社員へ不利益変更を行ったもので、「無期転換の脱法行為」にほかなりません。

2020年度は、あらたに三和機材支部が金属反合共同行動に加わることになりました。この会社では、ほとんどの労働者が65歳を過ぎても嘱託契約で引き続き働いているにも関わらず、組合の委員長を経験した労働者だけは嘱託契約を途中で一方的に打ち切りにするという、組合に対する不当な支配介入を行っています。現在、支部委員長の雇い止め事件を東京都労働委員会で争っています。

さて、安倍内閣の悪政は、労働者国民の生活や雇用、そして中小企業の経営をより一層深刻化させています。消費税増税によって生活を切り詰め、そのことが消費を冷え込ませつつあります。中小零細企業で倒産も増えています。様々な経済指標が次々と悪化しているデータも明らかにされています。このような中で、リストラ合理化とたたかう金属反合共同行動の役割は大きなものがあります。

金属機械反合闘争委員会は、すべての争議の一刻も早い解決をめざし運動を強めていきます。みなさまにおかれましては、引き続き大きなご支援・ご協力のほど心からお願い申し上げます。

【金属反合共同行動の予定】

- 2月14日（金） JMITU中央行動・第270回金属反合共同行動
- 4月15日（水） 東京春闘共闘共同行動・第271回金属反合共同行動
- 5月28日（木） 全労連争議支援総行動・第272回金属反合共同行動（予定）
- 6月23日（火） 第273回金属反合共同行動（予定）

以上